



広陵町

No.115

令和3年11月1日



# 議会だより



## 決算審査! 何に使ったの?

### 目次

P.2	議会News
P.3	地域のつながり
P.4	決算審査
P.8	提出議案
P.9	意見書
P.12	町政を問う 一般質問
P.25	委員会の窓



# 議会 News ニュース

令和3年度 第2回

## 議会報告会開催!

議会報告会の開催を、下記の通り予定しております。当日は、みなさまから町政に対する意見も頂戴したく存じますので、お気軽にお越しください。なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、内容は変更になる可能性があります。

<日 時> **11月27日(土)・28日(日)**

<開催場所> 広陵町立図書館 午前10時～午後4時

<報告内容> 以下の内容を予定しております。

- ▷議会が要望してきた、これまでのコロナ対策とコロナ対策の最新状況
- ▷広陵町の防災政策
- ▷中央公民館の建て替え検討に向けた動き
- ▷竹取公園周辺地区まちづくり基本計画
- ▷自治基本条例



### <施設を見学>

8月10日(火)

#### 三宅町・川西町を視察

広陵町の公民館建て替え及び文化芸術と生涯学習のビジョンを確かなものとするため、過日近隣の三宅町及び川西町の文化施設を訪れ、それぞれの館長から概要説明を受け、視察研修を終えました。



▲三宅町交流まちづくりセンター「MiiMo」

8月25日(水)

#### 広陵西小学校内覧会

広陵西小学校増築校舎棟、内覧会に参加致しました。1階の特別教室、2階3階の普通教室と順番に見学し、説明を受けました。床、黒板の下部、ロッカー等には、奈良県産の杉の木が使用されており、心地よい木の香りに包まれていました。木材は、ほどよい湿度を保ち、快適性を高めます。子供たちにとって、とても良い学習環境が整ったと感じました。



▲可動式の黒板



第13回

# 地域のつながり

町内で活動している団体やサークルを紹介します。(活動団体は、営利活動を目的としない公共性・公益性が高いボランティア的な団体を掲載しています。)

## 健楽(けんぎょう)農業



健楽農業は2015年、奈良女子大学学生の遊休農地の活用化提案を受け、奈良県事業として発足しました。現在、町事業として20名余が活動している誰でも気軽に入会できる農業サークルです。

皆で育てた野菜を元気村・マルシェはじめ、地元の方に販売し、種苗や肥料代等を捻出しています。

シニア世代の方は社会参加や生き甲斐の場作りとして、主婦の方やこれから農業をやってみたいと思われる方など、体力に合わせて参加できます。いろいろな作業があります。



**活動内容** 共同作業：原則 火・土曜日 午前中(週1回以上)  
個人区画あり(個人区画のみの参加は不可)  
個人区画で栽培した野菜も販売可

全体会議：第2火曜日 18時～  
作付け野菜等を決めます  
参加費：無料(保険料のみ徴収)  
道具貸出



**地域貢献** 子供農業体験・子供食堂への食材提供  
自治会販売会・農家の手伝い等

広陵町の農家数は激減しています。  
広陵町の豊かな農地で一緒に野菜を作りませんか?

**問合せ先** 役場地域振興課 ☎0745-55-1001



健楽(けんぎょう)農業 代表者 大谷 俊一



歳出  
総額

170億7,321万円

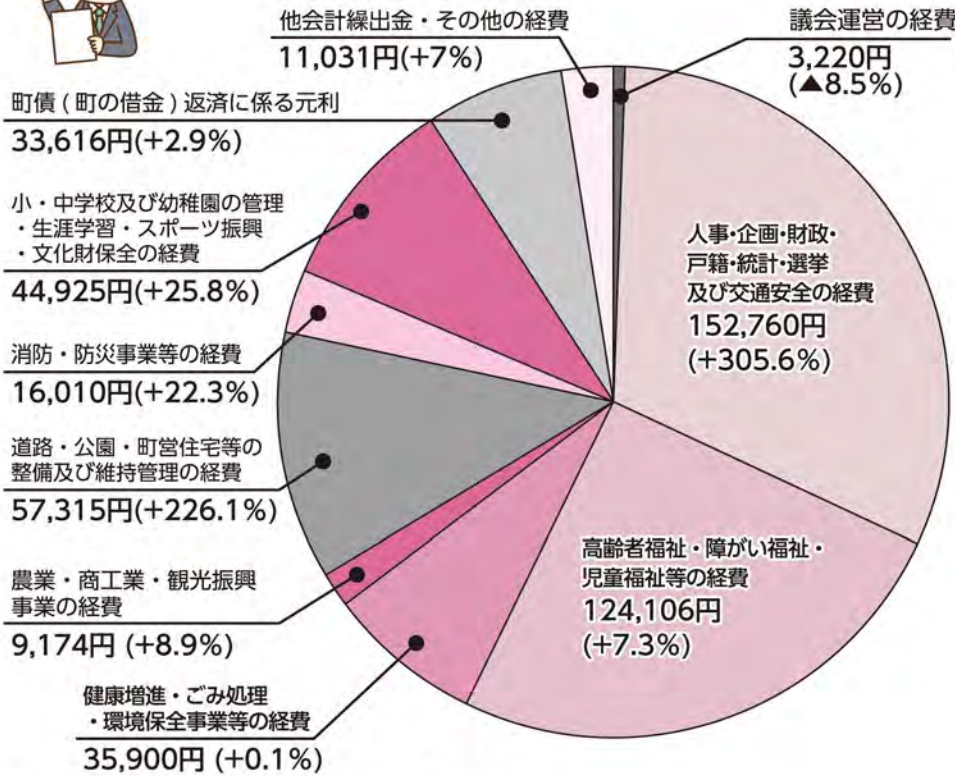
決算  
審査

徹底チェック  
何に使ったの?

つぎのように使われました  
令和3年3月31日現在の人口(34,982人)で計算すると

町民1人当たり **488,057円**

check



議会が注目する主な事業!



▲菅尾準工業地域



▲新ごみ処理施設(完成予想図)



▲はしお元気村マルシェ



▲田んぼダム

一般会計	
議会費	1億1,264万円
総務費	53億4,386万円
民生費	43億4,148万円
衛生費	12億5,587万円
農商工費	3億2,091万円
土木費	20億 498万円
消防費	5億6,005万円
教育費	15億7,155万円
公債費	11億7,597万円
諸支出金	3億8,590万円

令和2年度決算  
どう活かされた私たちの税金





# 一般会計

歳入  
総額

# 176億1,525万円

どこからお金が入ったの？

皆さまから納められた町民税、固定資産税、軽自動車税など

**61億39万円** [自主財源]

国や県から割り当てられた補助金や交付金

**115億1,486万円** [依存財源]

歳入歳出差引額 5億4,204万円

繰越明許費 2億 522万円

事故繰越し 48万円

実質収支額 3億3,634万円

(繰越明許費)とは・・・年度内に終わることのできない事業を、次年度に繰り越す経費

## 町税や使用料などの収納状況

項目	収入額	収納率(現年)
町民税	22億4,942万円	個人 99.63% 法人 99.34%
固定資産税	16億4,107万円	99.53%
軽自動車税	8,562万円	環境性能割 100% 種別割 99.54%
たばこ税	1億6,557万円	99.99%
住宅使用料	968万円	95.65%



## 財政健全化判断比率

比率名	令和2年度
実質赤字比率 一般会計の赤字の割合 (13.81%以下)	-
連結実質赤字比率 全ての会計の実質赤字の割合 (18.81%以下)	-
実質公債費比率 借金返済額の割合 (25%以下)	7.8%
将来負担比率 将来負担すべき実質的な負債の割合 (350%以下)	61.4%

※( )内の基準を超えると財政上の制限が掛かります。  
※赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「-」表示となります。

## 各特別会計の決算状況

特別会計名	歳入	歳出
国民健康保険	33億2,472万円	33億1,222万円
後期高齢者医療	4億4,727万円	4億4,711万円
介護保険(保険事業)	23億5,483万円	23億5,483万円
介護サービス事業勘定	1,627万円	1,594万円
墓地事業	1,574万円	1,574万円
学校給食	2億6,301万円	2億6,301万円

会計名	収入	支出
水道事業(収益的収支のみ)	8億5,941万円	9億4,354万円
下水道事業(収益的収支のみ)	10億9,481万円	10億3,490万円

## 政務活動費について

広陵町議会では、議員一人あたり年間12万円を上限として年度末に領収書等を添付し、使用分だけ精算する後払いとなっております。令和2年度の実績は696,025円。



決算状況の詳細は  
広報「こうりょう」  
10月1日号に掲載

QRコード





# ここが聞きたい 決算審査 質疑

## 特別委員会

### 歳入

#### 納税者への差押え

**問** 過年度と比べて件数が減少している理由は。

**答** コロナ禍により、差押えを控えているため。財産調査については、納付する資力があると認められた納税者には差押えを実施。資力がない場合は、徴収猶予や分納対応している。

### 総務費

#### 電算委託料

**問** 電算委託料における経費削減の取組について。

**答** コロナ対策費の増加などで委託料が増加している。経費は、原則入札を行い、経費削減に取り組んでいる。

### 民生費

#### 費用対効果

**問** コンビニ交付証明書の費用対効果は。

**答** 今は費用対効果は表れていないが、コンビニ交付は、役場閉庁日や夜間でも発行できるサービスであ

り、長いスパンで見えていきたい。

### 民生費

#### 放課後子ども育成教室の測量・設計委託料

**問** 放課後子ども育成教室の測量・設計委託料の内訳は。

**答** 地形測量業務・用地測量業務・土地分筆業務・地質調査業務・土地鑑定業務である。

### 衛生費

#### 奈良モデル推進補助金

**問** この補助金の具体的な内容は。

**答** 山辺・県北西部広域環境衛生組合10市町村による新ごみ処理施設の建設に伴うものである。

### 農商工費

#### KOCOBIZ

**問** KOCOBIZが設立されてからの実際の効果は。

**答** 実例としては、飲食店の売上を上げる取組、メディア出演や新聞掲載による来客数の増加。クラウドファンディングで、新商品の開発等が挙げられる。

#### 農家からの苦情処理対応

**問** 農地中間管理機構が管理する水田への苦情への対応は。

**答** 地域振興課・農業委員会から農地中間管理機構を通じて、所有者や耕作者に改善を通知している。

### 土木費

#### 箸尾準工業地区道路整備事業

**問** 町道用地取得費の内訳は。

**答** 交付金事業で、直接買収が進めている。そのために必要な用地は、補助金の対象となる。直接買収で整備する道路と土地開発公社が実施する里道・水路との用地をやり取りすることはできない。また、開発事業で緑地をつくるため、公共用地はさらに増える。



## 消防費

### 消防団員

**問** 消防団員の在籍確認はどのようにしているのか。

**答** 消防団の4分団や女性消防団には、分団長を筆頭に役員5名が各団員を把握し指揮をとっている。

## 教育費

### 電子書籍

**問** 電子書籍の取り扱い状況は。

**答** コロナ禍で、利用は増加した。今後とも増やしていきたい。また、電子図書館を学校で活用できないかを検討している。

### 築山古墳

**問** 整備計画の進捗状況は。

**答** 今年度の工期は、12月1日から3月末までを予定している。年次計画として、工事は平成12年度から開始し、令和7年度に完了予定である。

## 国民健康保険 特別会計

### 減免制度

**問** 減免制度の周知方法は。

**答** 納税通知書と一緒に、減免等の案内を送付。広報紙、ホームページへの掲載。また、納税相談でも内容を伝えている。

### 県単位化

**問** 令和6年度の県単位化のメリットは、令和2年度に反映されているのか。

**答** 令和2年度は、市町村ごとの保険税率で運営している。令和3年度から、県内の収納率を統一して計算している。医療費は、普通交付金で賄われるので、メリットがある。

## 介護保険 特別会計

### 地域包括ケアシステムの構築状況

**問** 認知症初期集中支援チーム事業の実績内容と認知症の独居

を支援する取組について。

**答** 訪問看護ステーションの開設、国保中央病院などと連携している。また、独居高齢者については、民生委員と連携した対応に取り組んでいる。

## 墓地事業 特別会計

### 町営墓地

**問** 町営墓地の返還の現状と今後の見込みについて。

**答** 承継者がいない、管理ができない、合葬墓への移行等で返還される方が多くなっている。今後は、区画サイズや金額についても研究検討していく。

## 学校給食 特別会計

### 食育の推進

**問** 食育事業の推進に向けた取組について。

**答** 栄養教諭によるDVDの作成と活用や各小中学校の食育活動への取組推進に向けた支援を、今後も継続していく。

## 水道事業会計

### 県広域化

**問** 県広域化の進捗状況は。

**答** 設立準備協議会が開催され、5つの部会に分かれて検討を進めている。

## 下水道事業会計

### 下水道料金審議会答申

**問** 下水道料金の値上げについて答申されたが、その後の進捗状況は。

**答** 新型コロナウイルス感染症拡大状況により、現在凍結している。

### 決算審査特別委員会



委員長	岡本 晃隆
副委員長	岡橋 庄次
委員	坂口 友良
委員	千北 慎也
委員	山村 美咲子
委員	谷 禎一
委員	八尾 春雄



# 令和3年9月議会提出議案 (議案は採決し、報告は町長専決の報告)

議案番号	件名	概要
報告第15号	町道の管理の瑕疵に基づく損害賠償額の決定に係る専決処分の報告について	町道の一部陥没により車両損傷の一部を賠償する
報告第16号	令和2年度広陵町財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	特に指摘すべき事柄はないとの結論
議案第39号	副町長の選任につき同意を求めることについて	引き続き松井宏之氏を副町長に選任する(任期4年)
議案第40号	広陵町地域防災活動推進条例の一部を改正することについて	法律改定により「避難勧告」を「避難指示」に改める
議案第41号	広陵町税条例の一部を改正することについて	国外居住親族やセルフメディケーションの延長を規定等
議案第42号	広陵町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正することについて	記録を書面からパソコンでも可能にする改定
議案第43号	広陵町放課後子ども育成教室条例の一部を改正することについて	大字平尾に「あすなろクラブ」を追加する
議案第44号	広陵町企業立地促進条例の一部を改正することについて	企業立地交付基準と交付割合の変更
議案第45号	はしお元気村条例の一部を改正することについて	新たな貸室料金を町民900円/時間に設定する
議案第46号	広陵町自治基本条例審議会設置条例の廃止について	5月24日に条例可決したので審議회를廃止する
議案第47号	令和3年度広陵町一般会計補正予算(第5号)	箸尾準工道路に1億1,700万円、認定こども園に4,000万円など計上
議案第48号	令和3年度広陵町介護保険特別会計補正予算(第1号)	過年度に仮計上していた額が確定したことによる補正
議案第49号	令和2年度広陵町一般会計歳入歳出決算の認定について	令和2年度決算認定
議案第50号	令和2年度広陵町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	令和2年度決算認定
議案第51号	令和2年度広陵町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	令和2年度決算認定
議案第52号	令和2年度広陵町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	令和2年度決算認定
議案第53号	令和2年度広陵町墓地事業特別会計歳入歳出決算の認定について	令和2年度決算認定
議案第54号	令和2年度広陵町学校給食特別会計歳入歳出決算の認定について	令和2年度決算認定
議案第55号	令和2年度広陵町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	令和2年度決算認定
議案第56号	令和2年度広陵町下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	令和2年度決算認定
議案第57号	山辺・県北西部広域環境衛生組合規約の変更について	組合議員の任期を所属する議会議員の任期に合わせる
議員提出議案第5号	決算審査特別委員会設置に関する決議について	決算審査のため14名中7名でこの委員会を設置する
議員提出議案第6号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書について	(次ページに全文紹介します)
議員提出議案第7号	沖縄戦戦没者の遺骨等を含む地域の土砂を基地建設の埋め立て等に使用しないよう求める意見書について	(次ページに全文紹介します)
議員提出議案第8号	出産育児一時金の増額を求める意見書について	(次ページに全文紹介します)



## コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

新型コロナウイルスの感染拡大は、変異株の猛威も加わり、我が国の各方面に甚大な経済的・社会的影響を及ぼしており、国民生活への不安が続いている。この中で、地方財政は、来年度においても巨額の財源不足が避けられない厳しい状況に直面している。

地方自治体においては、新型コロナウイルス感染症対策はもとより、地方創生、雇用対策、防災・減災対策、デジタル化や脱炭素社会の実現とともに、財政需要の増高が見込まれる社会保障等への対応に迫られており、このためには、地方税財源の充実が不可欠である。

よって、国においては、令和4年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

### 記

- 令和4年度以降3年間の地方一般財源総額については、「経済財政運営と改革の基本方針2021」において、令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとされているが、急速な高齢化に伴い社会保障関係経費が増大している現状を踏まえ、他の地方歳出に不合理なしわ寄せがなされないよう、十分な総額を確保すること。
- 固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは、断じて行わないこと。また、生産性革命の実現や新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じられた固定資産税等に係る特例措置は、本来国庫補助金等により対応すべきものであり、今回限りの措置として、期

限の到来をもって確実に終了すること。

- 令和3年度税制改正により講じられた土地に係る固定資産税の課税標準額を令和2年度と同額とする負担調整措置については、令和3年度限りとする。
- 令和3年度税制改正により講じられた自動車税・軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の延長について更なる延長を行う場合には、措置に伴う減収額について今後も確実に全額国費で補填すること。
- 炭素に係る税を創設又は拡充する場合には、その一部を地方税又は地方譲与税として地方に税源配分すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。  
令和3年9月24日

奈良県広陵町議会

衆議院議長 大島 理森 様  
参議院議長 山東 昭子 様  
内閣総理大臣 菅 義偉 様  
財務大臣 麻生 太郎 様  
総務大臣 武田 良太 様  
経済産業大臣 梶山 弘志 様  
内閣官房長官 加藤 勝信 様  
経済再生担当大臣 西村 康稔 様

## 沖縄戦戦没者の遺骨等を含む地域の土砂を基地建設の埋め立て等に使用しないよう求める意見書

1945年4月1日、沖縄本島に上陸した米軍との激しい地上戦の末、日本軍は5月末には首里城司令部壕から本島南部に撤退した。そのために、南部に避難していた住民と日本軍が混在状態となり、沖縄戦戦没者の半数以上と言われる夥しい犠牲者が発生した。沖縄戦では沖縄県出身者約1万2千人、日本本土兵等約6万6千人、米兵約1万2千人、朝鮮半島出身者等併せて20万人余の尊い生命が失われた。

戦後、沖縄県民は戦争犠牲者の遺骨を収集して糸満市米須の「魂魄の塔」をはじめ慰霊の塔を次々に建立して戦没者の霊を弔ってきた。奈良県民は、この「魂魄の塔」の直ぐ側に「奈良県出身戦没者の慰霊をするため」に「大和の塔」を1967年1月に建立した。この南部一帯には本県出身者戦没者をはじめ多くの戦争犠牲者の人々が眠っている。

政府(防衛省・沖縄防衛局)は、この沖縄戦跡国定公園を含む糸満市や八重瀬町の山野の土砂を採掘して基地建設埋め立てに使用する計画を発表した。

戦没者の遺骨を新基地の埋め立てに使用することは、犠牲者の人々の尊厳を冒瀆し、「物言わぬ」戦没者を2度殺すような人道に反する行為であり、遺族の方々や国民の悲嘆は計り知れない。

政府は、2016年3月に超党派の議員立法で「戦没者の遺骨収集の推進に関する法律」を制定した。政府には国の責務として遺骨を早期に収集して弔うことが求められている。

以上の趣旨を以て本町議会は、政府に対して次の通り求める。

### 記

- 沖縄戦戦没者の遺骨等を含む地域の土砂を基地建設の埋め立て等に使用しないこと。
- 日本で唯一、住民を巻き込んだ激烈な地上戦があった沖縄の事情に鑑み、「戦没者の遺骨収集の推進に関する法律」を遵守し、日本政府が主体となって戦没者遺骨収集を実施すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。  
令和3年9月24日

奈良県広陵町議会

衆議院議長 大島 理森 様  
参議院議長 山東 昭子 様  
内閣総理大臣 菅 義偉 様  
内閣官房長官 加藤 勝信 様  
外務大臣 茂木 敏充 様  
厚生労働大臣 田村 憲久 様  
国土交通大臣 赤羽 一嘉 様  
環境大臣 小泉 進次郎 様  
防衛大臣 岸 信夫 様  
内閣府特命担当大臣(沖縄及び北方対策) 河野 太郎 様

## 出産育児一時金の増額を求める意見書

厚生労働省によると2019年度の出産費用が正常分娩の場合、全国平均額は約46万円で、室料差額等を含む費用の全国平均額は約52万4000円となっています。出産にかかる費用は年々増加し、費用が高い都市部では現在の42万円の出産育児一時金の支給額では賅えない状況になっており、平均額が約62万円と最も高い東京都では、現状、出産する人が約20万円を持ち出している計算となります。

国は、2009年10月から出産育児一時金を原則42万円に増額し、2011年度にそれを恒久化、2015年度には一時金に含まれる産科医療補償制度掛金分3万円を1.6万円に引下げ、本来分39万円を40.4万円に引き上げました。2022年1月以降の分娩から産科医療補償制度掛金を1.2万円に引下げ、本人の受取額を4000円増やすとともに、医療機関から費用の詳しいデータを収集し実態を把握したうえで増額に向けて検討することとしています。

一方、令和元年の出生数は86万5234人で、前年に比べ5万3166人減少し過去最少となりました。少子化克服に向け、安心して子どもを産み育てられる環境を整えるためには、子どもの成長に

じた、きめ細かな支援を重ねていくことが重要であり、一時金はその大事な一手であると考えられます。

少子化対策は、わが国の重要課題の一つにはかならず、子育てのスタート時に当たる出産時の経済的な支援策を強化することは欠かせません。

よって、政府に対し、現在の負担に見合う形に出産育児一時金を引き上げを強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。  
令和3年9月24日

奈良県広陵町議会

衆議院議長 大島 理森 様  
参議院議長 山東 昭子 様  
内閣総理大臣 菅 義偉 様  
厚生労働大臣 田村 憲久 様



# 令和3年9月定例会 議案採決状況一覧 (○賛成 ×反対)

※採決が分かれた議案のみを載せております。  
その他の議案は全会一致で可決・認定されました。

議案	坂口友良	堀川季延	千北慎也	山田美津代	笹井由明	山村美咲子	坂野佳宏	谷 禎一	吉村裕之	吉村眞弓美	岡本晃隆	青木義勝	岡橋庄次	八尾春雄	議決結果
議案第39号	○	○	○	×	○	○	○	○	議長は採決に加わりません。	○	○	○	○	×	同意
議案第45号	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○	○	○	×	原案可決
議案第49号	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○	○	○	×	認定
議案第50号	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○	○	○	×	認定
議案第51号	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○	○	○	×	認定
議案第52号	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○	○	○	×	認定
議案第54号	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○	○	○	×	認定

**賛成**

指定管理者からの提案により、利用者ニーズにあわせた施設利用を目指すため、健康増進室を小ホールに転換するもので、施設全体の料金バランスを考慮した改正である。

**反対**

平成9年に雇用保険加入者の為と称して広陵・河合・三宅・田原本4町で設置されたが、その後3町が降り、事実上貸館として運営されている。今では年間3,240万円の赤字を計上する問題施設だ。

**議案第45号** はしお元気村条例の一部を改正することについて

**賛成**

長年の行政経験を活かし、山村町政の補佐役に献身的に努められ、その評価、信用は大なるものがある。今期再任についても異議はなく同意する。

**議案第39号** 副町長の選任につき同意を求めることについて

**反対**

松井氏はコロナワクチン接種の責任者だったのに、6月20日まで特に手立てをとらず、県下でも最低の接種率となり、町民に不安を与えた。関係職員の見分も行われていない。

**賛成**

コロナ禍で厳しい中、収納率は99%後半を越えている。ふるさと納税については、なりわいが返礼品管理をすることで、ポータルサイトの選択肢が多くなり、増収に努力している。元気号の補助金があきらかになり、町負担が軽減されているのは住民にとってプラスである。ゴミ袋の収益は、天理に広域で建設される新ゴミ処理施設のために基金として積み立てている。おむつ用は無料になるなど少しは前進している。マイナンバーカードを使い、役場が閉まってもコンビニで証明書を取得できるようになり、住民サービスの向上につながっている。

**議案第49号** 令和2年度広陵町一般会計歳入歳出決算の認定について

**反対**

元気号の運営経費の8割を国が特別交付税で補助し、その額が4,564万円とのこと。この結果、町負担額は年間1,018万円であり利用しやすい元気号にするためバスと運転手増に取り組める。高いゴミ袋は原価が4分の1であると町は認めている。地域住民合意がない箸尾準工開発に合計12億円を投ずるのは順序を間違えていないか。(その他12項目を指摘し反対)



<b>賛成</b>	<b>反対</b>	<b>議案第51号</b> 令和2年度広陵町後期 高齢者医療特別会計歳 入歳出決算の認定につ いて	<b>賛成</b>	<b>反対</b>	<b>議案第50号</b> 令和2年度広陵町国民健 康保険特別会計歳入歳出 決算の認定について
<p>決算で大事なのが収支のバランスである。決算書からもわかるが、バランスがとれており賛成とする。</p>	<p>年齢により、受けられる医療を差別するもので、制度開始後ほとんど改悪を進めた13年であった。広域連合議員を町会議員が勤めるのも変だし異議申立制度がないのも問題だ。</p>	<p>令和6年度の県単一標準保険税率の導入に向けて、令和2年度は、急激な負担増を避けた段階的な保険税率の改定が実施された。また、被保険者の健康の保持増進にも継続的に取り組んでいるため賛成。</p>	<p>国保の県単位化を至上命令とし、国保税の高額化を容認し、町独自の申請減免制度存続も怪しくなってきた。</p>	<p>国保の県単位化を至上命令とし、国保税の高額化を容認し、町独自の申請減免制度存続も怪しくなってきた。</p>	<p>国保の県単位化を至上命令とし、国保税の高額化を容認し、町独自の申請減免制度存続も怪しくなってきた。</p>

<b>賛成</b>	<b>反対</b>	<b>議案第54号</b> 令和2年度広陵町学校 給食特別会計歳入歳出 決算の認定について	<b>賛成</b>	<b>反対</b>	<b>議案第52号</b> 令和2年度広陵町介護 保険特別会計歳入歳出 決算の認定について
<p>文部科学省の委託を受け、「つながる食育推進事業」に取り組むなど、おいしく、そして、健康的な給食の実現に向けて取り組んでおり、残食率も改善されているため、賛成。</p>	<p>中学生の残食が小学生の残食の4倍にもなっている。おいしい給食にしてほしい。この時期の男子であればあの量では不足するはずなのに。</p>	<p>保険料が据え置きでも決算も実質200万の黒字であるので賛成とする。</p>	<p>この8月からは基準預金残高を超過すると施設の居住費と食費の減免申請不可となった。</p>	<p>制度が出来て20年になるが改定に次ぐ改定で住民負担が激増している。</p>	<p>制度が出来て20年になるが改定に次ぐ改定で住民負担が激増している。</p>

## 議会の傍聴にお越しく下さい!

新型コロナウイルス感染防止対策を実施しております。

マスク着用のうえ、手指消毒と検温にご協力をお願いします。

町議会本会議は、役場3階の議場で、3月、6月、9月、12月の年4回開かれます。次回は12月に開かれます。日程については、11月下旬に議会事務局までお問い合わせください。ホームページにも記載予定です。





# 町政を 問う



議長 よしむら ひろゆき 吉村 裕之

## 一般質問

### 岡橋 庄次 議員 (13 ページ)

- コロナ予防ワクチン接種について
- 第5次広陵町総合計画について
- 箸尾準工業地域について

### 谷 禎一 議員 (14 ページ)

- 町民の安全は正確な情報から
- クリーンセンター操業停止の手続きに疑問
- 旧広陵町水道局跡地のガス漏れ事故のその後

### 坂口 友良 議員 (15 ページ)

- 専門職参加によるコミスクールづくり
- ウィズコロナ体制を官民一体で
- 若者の接種PRと自宅療養体制

### 笹井 由明 議員 (16 ページ)

- 学校におけるコロナ感染症対策について
- 登下校時の児童生徒の安全確保について

### 八尾 春雄 議員 (17 ページ)

- 横峯公園でのペット連れの散歩について
- 介護保険制度の改定について
- 公共施設マネジメントについて

### 岡本 晃隆 議員 (18 ページ)

- 子どもたちの健やかな成長に向けた取組
- ワクチン接種後のまちづくり

### 山田 美津代 議員 (19 ページ)

- コロナから町民を守り不信の払しょくを
- ゲノム編集食品は危険、給食への使用はダメ
- 新学期の自殺、不登校対策について

### 山村 美咲子 議員 (20 ページ)

- まちづくりと女性活躍について
- 産後ケア事業の充実について

### 坂野 佳宏 議員 (21 ページ)

- 大塚区（六道山）圃場整備地域の進展は

### 千北 慎也 議員 (22 ページ)

- 広陵町の公共施設に関する計画について
- 現役世代へのワクチン普及戦略について

### 青木 義勝 議員 (23 ページ)

- 竹取公園にぎわい創出基本計画

### 吉村 眞弓美 議員 (24 ページ)

- 脱炭素社会の実現について
- 制度の狭間にある課題解決に向けて

一般質問を9月10日～14日に行いました。

なお、質問内容及び答弁内容については、紙面の都合上、要約掲載となっておりますので、詳細につきましてはインターネット中継、または会議録をご覧ください。

会議録は、12月上旬に町役場及び町施設のサービスカウンターに配置し、広陵町ホームページにも掲載する予定です。

- ①答弁者の「理事者」との記載は、町長、副町長、教育長、関係部次長の発言を要約して掲載する場合に用いています。







おかはし しょうじ  
**岡橋 庄次**

### コロナ対策 コロナ予防ワクチン接種について

問

- ① これまでの予防接種の進捗状況と年代別の接種状況について。
- ② ワクチン接種を希望する全ての町民が打ち終わるのはいつごろか。
- ③ ワクチン接種をためらっておられる方々の手立てはどのように考えているのか。

山村町長

- ① 第1回目の接種率は、全体の64.2%。
- ② 第1回目の最終日程は10月17日、第2回目は11月7日

### まちづくり

### 第5次広陵町総合計画について

問

- ① 第1回の審議会が開催されて、今後審議会部会も立ち上げられ、来年3月末までの6か月間でタイトなスケジュールに対応していけるのか。また、将来を担う中高生の意見の取り入れは。
- ② 「Society 5.0」の実現のために当該分野に精通した人材の確保や育成が必須であると考えているかどうか。

となる。

- ③ さわやかホールへの来訪時やHP・LINEで呼びかけを継続して行う。

山村町長

- ① 第2回目以降の審議会の開催時期を調整するなど、年度内計画策定を目指す。また、中学生を対象としたタブレット利用や、その他の方法も検討中。
- ② 該当分野に精通している人材の確保は不可欠である。

### 道路整備

### 箸尾準工業地域について

問

- ① 県道下アンダーパスの高さ確保及び降雨時の滞留水対策について。
- ② 工場用地に進入する右折車線及び鳥居大橋県道交差点の改良について。県・警察

理事者

- ① アンダーパスの高さを確保するため県道を上げ町道を下げて立体交差とする。
- ② 関係機関と十分な協議を重ねる。
- ③ 企業立地優遇制度の終了が令和15年となり、翌16年度から通常の税込確保が見込まれる。

など関係機関との協議は。③ 事業完了後にもたらす効果、特に税込面からの効果について。





谷 一 禎  
たに よしかず

**危機管理**

**町民の安全は正確な情報から**

**問**

- ① ハザードマップの元図となる都市計画図は災害時も利用されるが、明らかに現状とちがう。
- ② 町の洪水ハザードマップは県の資料で作成されており、町の小河川や冠水などの内水氾濫など加味されていない。災害時の住民避難の安全が図れていない。
- ③ 都市計画施設（焼却場など）の範囲の明記がないのはなぜか。

**理事者**

- ① 平成26年度の航空写真データ

- ② 見直す際には指摘事項を加味し分かりやすい地図となるよう努める。
- ③ 近隣市町では明記されていない所もある。

**まちづくり**

**クリーンセンター  
ー 操業停止の手  
続きに疑問**

**問**

- ① 跡地を中継施設に移行した場合、以後の作業内容も含めて関係法令に抵触はしないのか。
- ② クリーンセンターの区域表示が土地買収の6割程度で、15年間利用せず、放置しているのは必要でなかったのでは。

- ③ 土地購入当時の経過報告を求める。

**理事者**

- ① 作業内容も含め関係法令に抵触はしない。
- ② コミュニティ用地として購入したが、地域の意見がまとまらないのでそのままとなっている。施設北側パークゴルフ場は地域住民の利用のために整備。
- ③ 経過もまとめて報告する。

**危機意識**

**旧広陵町水道局  
跡地のガス漏れ  
事故のその後**

**問**

当初工事で多額の解体マネージメント費等を支払っている。事故後の土地の安全確認

**理事者**

- ① 安全調査をくぐり抜けてしまった。  
現地確認も熟知しており、準備工事も必要なたため工事業者に発注した。

する予算2,900万円の内訳の提示がないまま民間工事が再開したが、またもコンクリート塊が発見され、処理に1,000万円の責任負担を求められている。  
① 当初の撤去から後の民間工事まで同一業者が施工しているが、安全調査をなぜ専門の調査会社に依頼せず、施工業者に発注したのか。





ともよし 友良  
さかぐち 坂口

教育分野

専門職参加による  
コミニティスクールづくり

**問** 地域住民をメンバーに加えた運営協議会方式のコミュニティスクール制度が進んできた。教員以外でできることを地元の人々の協力体制を進めるために、専門職への呼びかけを行い、各学区に入ってもらえばスムーズに進めることができるが考えは。

植村教育長

今後、学校運営協議会を進めていく中で、地域の人材を掘り起こし、様々な分野の専門職の皆様のご協力を得て、地域と一体で将来を担う子ども

もたちを育めますよう学校づくりに努めてまいります。

高齢者福祉

ウィズコロナ体制  
を官民一体で

**問** コロナ禍の中で担当課は多忙を極めている。ケアマネ研修の計画、立案、実施まで行おうと思えば、手が足らなくなるのは当然である。

町内事業所の主任ケアマネに呼びかけて、研修の補助や手伝いなど官民一体で勉強をする時代になってきた。まずは研修関係の協働体制はどうか。

山村町長

今年度は4回の開催を予定している。地域の主任ケアマ

ネがリーダーシップをとり、資質向上に向けた主体的な取り組みができるよう支援してまいる。具体的な方法は相談してまいりたい。

コロナ対策

若者の接種PRと  
自宅療養体制

**問** 高齢者がかかる率は目立って減り、若者が増えてきた。家庭内感染も急増している。自宅療養になると支援チームの手助けがいる。また、わが町も多い日は十数人が感染、自宅待機者の人数の把握や、支援体制はどうか。

山村町長

自宅療養者の人数の把握は

できていない。県が状態を把握しているので、連携を図り、買い物と薬の受取り代行を9月1日から町HPで周知し、支援をはかっている。





ささい よしあき  
**笹井 由明**

**コロナ対策**  
**学校におけるコロナ感染症対策について**

- 問**
- ① 県における感染症対策措置から県教委では、どのような対応がなされているか。
  - ② 児童生徒や教職員に感染が確認された場合の対応について問う。
  - ③ 濃厚接触者等の特定については、どのように判断しているのか。
  - ④ 感染者の状況によっては、学級閉鎖等につながると思うが、判断基準は事前に検討されているか。
  - ⑤ 生徒へのワクチン接種体制を問う。

**植村教育長**

- ① 県教委では、「新型コロナウイルス感染症にかかる学校教育活動に関するガイドライン」が示されており、町教委もその内容を参考に対応している。
- ② 可能な限り感染状況の把握を行い、保健所の指示を受けて行動履歴や感染経路に応じたスクリーニング検査を実施する。
- ③ 保健所が感染者本人や家族に行動歴等の聞き取り調査を行い特定される。
- ④ 学校では保健所からの連絡により対処することになる。
- ⑤ 学校での感染状況を把握し、感染が広がっている可能性が高い場合は閉鎖や休業が必要となる。これら判

**安全確保**  
**登下校時の児童生徒の安全確保について**

- 問**
- ① 全国の小学校の通学路の合同点検を実施するよう文部科学省から依頼されている。現在どのように対処しているのか。
  - ② 危険性が高い箇所への報告に対し、どう改善していくのか。
  - ③ 下校時、児童を見守るための
- 断基準は国が示すガイドラインにより対応する。
- ⑤ 現在、満12歳以上の方について希望者に接種が進んでいる。学校においても、接種場所等の必要な情報を適切に周知できるよう努めている。

**植村教育長**

取組にさらなる考案はあるのか。

- ① 各校から点検結果が提出されており、土木事務所、警察署、庁内関係課と合同点検の実施について日程調整をしている。
- ② 優先順位をつけ、継続して関係各所と協議し安全性の確保に努める。
- ③ 地域の方のご協力が不可欠と考えており、学校安全部の活動の一つとして見守り活動の強化に取り組んでいく。

**その他質問事項**

○旧水道局跡事故処理について  
○脱炭素社会の実現に向けて





はるお 八尾  
やつお 春雄

**公園の利用**

**横峯公園でのペット連れ  
の散歩について**

**問** 前回、町の看板で公園にはペットを連れて来ないよう呼びかけていることについて、実態に合わないのを見直しするとの回答だったが見直しの結果を明らかにしてほしい。

**山村町長**

犬の飼い主のマナーアップに取り組みとともに、公園内を犬と散歩できるエリアとそうでないエリアに分けて利用していただくようにしたい。関係者と協議して令和三年度末を期限に試行して判断する

**介護保険**

**介護保険制度の  
改定について**

ことにしたい。

**問** 昨年までは夫婦二人で2,000万円以下の預金であれば、介護保険施設の居住費・食費は減免申請が出来たのに、本年8月からは1,500万円（他に2つの基準あり）を越すと申請できない改悪が実行された。9月の請求書を見てびっくりする方も多いのではないか。国は利用者に「丁寧な説明」を求めたのに、実際は文書送付が中心で丁寧とは言えない。どうするか。

**山村町長**

申請者285名中預金基準超過で減免申請できなかった方が19名あった。指摘の通り書類の送付が中心であったが、該当者へ説明会を開催することは考えていない。

**中央公民館**

**公共施設マネジ  
メントについて**

**問** 中央公民館の建て替えについて自らの任期中に目処を

施設名	食費	居住費	合計
中央公民館	1,000円	500円	1,500円
中央公民館	1,000円	500円	1,500円
中央公民館	1,000円	500円	1,500円

つけると前回の議会で回答があったが、財源はどうか。起債を充てるとしても、公共施設等適正管理推進事業債を申し込むには、これまでの社会教育施設の延床面積をさらに縮小せよとの条件付きだがどうするつもりか。

**山村町長**

中央公民館の建て替えについて国からの補助制度がないため起債（借金）で対応することになる。他の自治体との関係も調整し、どのようにできるか研究したい。

**その他  
質問事項**

○教員の免許更新制度  
廃止（案）について





おかもと てるたか  
**岡本 晃隆**

**学校教育**  
**子どもたちの健やかな成長に向けた取組**

**問** 8月27日に文部科学省から通知された、学校を臨時休校にする際の判断の参考となるガイドラインを受けて、町の実態に応じたガイドライン及びマニュアルの作成を考えているか。

**理事者**

町では、昨年度に、「広陵町立学校・園における新型コロナウイルス感染症にかかる衛生管理マニュアル」を作成し、各校園への周知を行い、感染防止対策を強化している。これからの判断基準については、国が示すガイドラインを

基準として、感染状況に応じた対応を行っているので、現段階では町独自のガイドラインの作成の予定はない。

**問** 国から無償配布が予定されている抗原検査簡易キットの使用について、町の見解は。

**理事者**

コロナ感染者の早期発見・対応の観点から無償配布されることから、町教育委員会としては、学校内で感染者が確認された場合に、教職員からのクラスター発生という事態を極力回避するために危機意識を持って有効に活用したい。

**問** 各校の体験学習の取組の

状況は。

**理事者**

コロナ感染状況を見て実施の是非を判断している。実施の判断を学校に任せるのではなく、町教育委員会が主となって実施の判断を行っていく。

**町づくり**  
**ワクチン接種後のまちづくり**

**問** 新型コロナウイルスワクチンの2回接種が、対象年齢に完了した後、現在は実施困難な地域のつながりを推進していくために、町から地域へのメッセージや各種行事の実施に向けた方針の作成などを考えているか。

**理事者**

ワクチン接種後でも新型コロナウイルスに感染する可能性が指摘されていることから、ワクチン接種の完了をもって、直ちに町から地域に対して、行事実施に向けた積極的な指示やお願いを発信することは現状では難しいと考えている。

町としては、コロナ禍であっても工夫して地域行事を継続している事例があれば、区長・自治会長会や地域担当職員等を通じて知らせ、支援していく。





やまだ **山田** みつよ **美津代**

### コロナ対策 コロナから町民を 守り不信の払しょくを

**問** テレビのワクチン接種状況発表で最下位で県外の方も心配を頂く状況の上、7月5日にはワクチンの打ち手の確保ができていないという失態があり、こういう町民の不信を打開するためにも町としていつでも無料で何回も検査できる体制をとり保護すべき。若い方への接種も早め、子ども達への検査も急ぐべき。

#### 山村町長

町は陽性者を保護できないし、医療機関の協力が必要で不安解消を目的とした検査を

行えない。若い方への接種は、土、日、夜も行い、促進を図る。子ども達への接種も保護者と一緒に行われるよう配慮する。

### 食の安全

### ゲノム編集食品 は危険、給食への 使用はダメ

**問** 遺伝子操作の食物が研究開発され安全性や環境への影響など審査も無くこの冬にもトマトピューレとして販売される。安全確認されていない物を流通させることは危険。給食には使用しないように。

#### 植村教育長

「高GABAトマト」は外部から遺伝子を導入していない

ため安全性審査の必要が無く厚労省、環境省、農林水産省にも届け出がなされている。給食では必要な食材は、献立検討委員会、また物資選定委員会を選定する。このトマトピューレは現段階では使用する計画はない。

### 新学期対策

### 新学期の自殺、 不登校対策につ いて

**問** 9月新学期が子ども達にとって自殺や不登校を引き起こす時期だと懸念されている。この時期をどう安全に過ごせるか手立てが必要。町内の状況は。

また、町の教育委員会の資料では学校支援室の評価がB

なのでAになるように取り組む必要がある。

#### 植村教育長

幸いにも町内では事故は起きていない。不登校者数は学期途中で徐々に増加する傾向。

総合評価はコロナで学校休業や実施方法に一定の制約があったためあえてBとした。子どもたちの出すサインに注意するとともにいつもと違った時には声をかけ寄り添うことが大切。





やまむら みさこ  
**山村 美咲子**

**女性活躍**

**まちづくりと女性活躍について**

- 問**
- ① 男女共同参画の視点からの防災。
  - ② 広陵町での地域活動における女性の参画の現状。

**山村町長**

① 国から示された「男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン」の基本方針を心がけ、指定避難所運営マニュアルや地域防災計画の改定に取り組んでいる。「女性は防災・復興の主體的な担い手である」防災訓練や自主防災会・防災士ネットワークの女性の参画

を呼びかけ、女性活躍の機会を創っていく。

- ② 区長・自治会長の女性比率は、2.4%、審議会等委員への女性登用率は28.1%である。本町においては「男性は仕事、女性は家事・子育て」という固定的性別役割分担に基づく考え方の割合が、全国平均より多い。その考え方を払拭し、女性が活躍できる環境づくりのため、セミナーを継続実施するとともに、広報誌等を活用し情報発信していく。



**子育て支援**

**産後ケア事業の充実について**

- 問**
- ① 産後ケア事業の宿泊型、日帰型、訪問型の利用状況を伺う。
  - ② 国において、母子保健法の一部を改正する法律が公布され、産後ケア事業の対象者を出産後1年を経過しない女子及び乳児とされた。現在、本町では産後ケア事業の対象者を産後4か月未満の母子としているが、同様に拡充すべきである。

**山村町長**

① 令和2年度は、宿泊型が3件、通所が1件。令和3年度

- 8月末時点で、宿泊1件、通所2件である。今後も丁寧な啓発をしていく。
- ② 産後4か月以上でも受け入れしていく。



**その他質問事項**

○ 放課後子ども育成教室について





さかの  
**坂野**  
よしひろ  
**佳宏**

**土地利用**  
**大塚区（六道山）**  
**圃場整備地域の進**  
**展は**

**問** 本地区は、昭和48年に国庫補助を受け、優良な一団の農地の整備を行い、その際、農用地指定を受け、現在に至っている。その後、中和幹線の整備、上下水道の整備、広陵町都市計画マスタープランの策定が行われ農地利用以外の土地利用の出来る土地となった。  
そのため、面的に農用地解除を希望する地権者全員からの署名、地域懇談会等での要望をされてきた。今年度、土地利用計画を策定し、農政局との解除協議を進めたいとの話を聞いている。計画の詳細、ス

ケジュール等を説明していただきたい。

**山村町長**

昨年12月に県主催による地域フォーラムが開催され、私も「広陵町の土地利用とまちづくり」と題し、発表させていただいた。この中で、幹線道路沿いの土地利用の期待が高く、スプロールの懸念のある寺戸、弁財天、大塚六道山地区については、企業誘致ゾーンと農業振興ゾーンなど、土地利用のゾーニングについて協議を進め、合意形成が出来たところから、企業誘致を求める地区として位置付ける方針を説明し、県の関係部局のご指導とご支援をお願いしたいと要望させ

ていただいた。この発表の成果と存じるが、この度、大塚六道山地区について、県が創設した補助事業の「産業用地創出調査事業の採択の内定を頂き、今、議会に補正予算1,000万円の事業費を上程させていただいた。

面的解除を進めるには、まず、地区として都市計画と農業政策のバランスを定めた上で、市街化調整区域における地区計画制度を活用検討する必要がある。

今年度の「産業用地創出調査事業」研究において、農政局、都市計画部局、企業立地部局が連携して調査検討を進めることで、一歩ずつ着実に進められる整備基本方針を検討したいと考えている。

地元の意見を聞きながら、箸尾工業団地の目処が立つ、令和5年を目標に進めてまいりたい。





ちぎた しんや  
**千北 慎也**

**公共施設**  
**広陵町の公共施設に関する計画について**

**問** 持続可能なまちづくり、財政運営のためには、長期的な目線で公共施設の全体の管理を行っていく必要がある。中央公民館については、建て替えという方向で進んでいる。文化施設は町内に必要だと思うが、「広陵町公共施設長寿命化(保全)計画」との整合性は。また、同じ機能での建て替えではなく、時代に即した機能も追加すべきと考えるがどうか。

グリーンパレスについては、女性のIT起業家を支援する施設として活用すること

ができれば、町内におけるIT人材不足も同時に解決できると思うがどうか。グリーンパレスにはビジネスサポートセンターのKOCOBizも入っており相性も良いと思う。

**理事者**

公共施設の維持管理費用の適正化を行うことで、他分野への投資も可能になると考えている。

公民館の多機能化や他の施設との複合化を行えば、建て替えにも合理性がある。また、現在の公共施設でカバーできていない機能があれば、付与していくべきだと考えている。

IT人材の不足について

は、KOCOBizからも相談を受けている。指定管理者とともに検討を進めていきたい。

**ワクチン**  
**現役世代へのワクチン普及戦略について**

**問** コロナ禍の収束には、現役世代のワクチン接種率向上が重要である。現役世代の接種率の目標と、目標達成のための施策は。

また、11歳以下へのワクチン接種、ブースター接種や交差接種など、ワクチン接種に関する方針が変更されることも想定されるが、対応する用意はあるか。

**理事者**

20代、30代で60%程度の接種率を目指している。夜間接種の実施や、土日の集団接種では救急救命士及び看護師の協力を得るなど接種可能人数の増加に努めている。また、広報誌やホームページ、LINEなどでも接種の呼びかけを実施している。

3回目の接種や異なるワクチンの使用については、対応策を模索中。





あおき よしかつ  
**青木 義勝**

**町の活性化**  
**竹取公園にぎわい  
創出基本計画**

**問** 県と本町連携で竹取周辺まちづくり推進のため「花讃道プロジェクト」としてにぎわい創出や地域資源の活用に取り組み、地域住民、民間事業者、県や町との協働による町と地域の活性化を目指す計画で5年以内に完了予定。コロナ禍で疲弊した昨今、この計画で経済及び人々が元気となる。懸念の交通安全対策は万全に。計画を見込んで以下の事業の適時実施を求める。  
① 箸尾駅から徒歩などで観光周遊し「花讃道」より竹取公園に至る観光ルートを設

- 定、かぐやちゃんをデザインした案内板を。
- ② 箸尾駅より竹取公園に直接アクセスのバス停及び元気の費用対効果を精査研究して観光バスの活用も必要では。
- ③ 寺戸地区の量販店が中止となり、計画の「馬見花讃道」沿いで地域の希望もあり店舗の誘致に努力を。
- ④ 古墳群公園を一望できる民設民営の商業施設を県と本町連携して誘致可能となるための調査研究を。
- ⑤ 箸尾駅にレンタサイクルの設置を。システム創りは研究を。提案事業は計画実現時を想定して実施の方向で検討を。



- 山村町長**
- ① 観光ルートは設定及びかぐやちゃんデザインの案内板は実施を検討。
  - ② ルートとバス停も見直しを検討。
  - ③ ポテンシャル(可能性)の高いエリアで民間事業者と協議して誘致を行いたい。
  - ④ 県と連携で誘致の可能性を研究する。
  - ⑤ 花讃道計画に合わせたシステム策定して実施を検討。





よしむら 吉村 まゆみ 眞弓美

**環境**  
**脱炭素社会の実現について**

**問** カーボンニュートラルに向けた再エネ導入計画の公募型プロポーザルではどのような企画提案があったのか。

**理事者** PPA事業者の誘致の検討があった。

PPAモデルとは、需要家の屋根や敷地に太陽光発電システムなどを無償で設置・運用して、発電した電気を需要家自身が購入、PPA事業者にその使用料を支払うビジネスモデルを指す。PPAモデルには、初期費用、保守メンテナンスなどの維持費を基本的には発生させず電力コストの低減が期待できる。

**問** 広陵町の脱炭素社会の実現には太陽光が柱になると考える。太陽光発電は、2012年の固定価格買い取り制度(FIT)により加速度的に増えた。太陽光パネルの製品寿命が約25〜30年とされている。そのため、2040年頃には一斉に太陽光パネルを含む廃棄物が出る。対策を今から検討すべきである。

**理事者** 今回の計画策定の中で太陽光パネルの廃棄まで検討対象にする。

**問** カーボン0宣言、取り組みは。

**理事者** 広陵町において「脱炭素先行

地域」として位置付け、補助金を活用した政策の展開を目指したいと考える。何らかの宣言も必要と考えており、対応について早急に検討する。

**福祉**  
**制度の狭間にある課題解決に向けて**

**問** 私は、コミュニティソーシャルワーカーこそが、福祉制度の狭間で困っている人々を救うことができる人であると考えている。声なき声を聴くために、コミュニティソーシャルワーカーが月に1回、予約制で、出張相談を受け付け、予約先へ出向いて福祉なんでも相談を受ける。また、年に1度、活動報告書を

アップして役割と活躍を住民の方に知っていただく。そういうことを行っているかがか。

**理事者** そういうふうにはできるのか、社協とも話し合いをする。

**その他質問事項**  
○新型コロナウイルス感染症の自宅療養者に係る生活支援事業について



# 委員会の窓

第3回定例会（9月議会）に上程され、総務文教委員会・厚生建設委員会に付託された10件について審査を行いました。その結果は本議会に上程され採決されます。その主な内容と結果をお知らせします。

## 総務文教委員会

**議案第40号** 広陵町地域防災活動推進条例の一部を改正することについて

**質問** 第34条中に「地区防災計画及び指定避難所の運営に関するマニュアル作成について必要な支援を行う」とあるがどういった支援か。またすでに作成されている地区はあるか。

**回答** 各地区への支援は現在、地区防災計画のひな型を作成中。それをもとに担当課や防災士ネットワークの方々に協力を得ていく。またすでに作成されている地区は真美ヶ丘第一小学校区。避難所マニュアルはすでに作成済みだが各地域に応じた避難所運営マニュアルも作成頂きたい。

**全員一致で可決すべきものと決しました。**

**議案第44号** 広陵町企業立地促進条例の一部を改正することについて

**質問** 本改正についてどう

いった企業を想定か。また件数が増える見込みや優位性は。  
**回答** 対象企業は菅尾準工業地域における内定企業やそれ以外にも数社から相談を受けている。償却資産を5年、7年と伸ばすことで他市町村との優位性がある。

**全員一致で可決すべきものと決しました。**

## 企画立地奨励金について

### 変更後

投資額	年数(年)	1年目(%)	2年目(%)	3年目(%)	4年目(%)	5年目(%)	6年目(%)	7年目(%)	平均(%)
5億円未満	3	100	75	50	-	-	-	-	75
5億円以上 10億円未満	5	100	75	50	50	50	-	-	65
10億円以上	7	100	75	75	50	50	50	50	約65

## 厚生建設委員会

**議案第42号** 広陵町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正することについて

**質問** 文書等について、電磁的記録による対応を認めるものとなっているが、その都度、条例改正が必要か。

**回答** 今回の法改定により、パソコンでの記録が認められたため、都度の改定は必要なし。

**全員一致で可決すべきものと決しました。**

**議案第43号** 広陵町放課後子ども育成教室条例の一部を改正することについて

**質問** 新しい育成クラブが立ち上がり、大字平尾の「あすなろクラブ」が3か所になる。1つの名称で条例上、整理できないのか。

**回答** 将来的には、一つの校区で一つの教室の名称にしていきたいと考えている。

**全員一致で可決すべきものと決しました。**

**議案第45号** はしお元氣村条例の一部を改正することについて

**質問** 今回の使用料改正の経緯は。

**回答** コロナ禍の中、施設の利用に制限が加えられ、指定管理者により提案があったもの。金額は現行の平米単価に一致させている。

**質問** 当初は、広陵勤労者総合福祉センターを4町（広陵・河合・田原本・三宅）で開設したが9年後には、広陵町単独ではしお元氣村となり設置目的も変わっている。

**回答** 国の政策的な方向転換によって、この施設を有償で買い取った時点で、設置目的が変わっている。多目的な貸し館として、地域が元氣になるよう、はしお元氣村となった。

**賛成多数で可決すべきものと決しました。**



議会口誌



8月  
31日 26日

全員協議会  
議会運営委員会  
常任委員長会

9月  
7日

第3回定例会(初日)

第3回定例会(2日目)

第3回定例会(3日目)

第3回定例会(4日目)

総務文教委員会  
厚生建設委員会

16日

決算審査特別委員会

24日

議会運営委員会

28日

第3回定例会(最終日)  
第1回広報編集委員会

10月  
7日

第2回広報編集委員会

15日

第3回広報編集委員会  
議員懇談会

25日



広陵町 議会だより No.115

9月定例会

令和3年11月1日

発行/広陵町議会 編集/議会広報編集委員会  
〒635-8515 奈良県北葛城郡広陵町大字南第583番地 TEL0745-55-1001 FAX0745-55-1155

**宣誓!**

**おととと**

**馬見丘陵公園のコキア**

**議会からのお願い**

議会だより取材のため、腕章を着用した議員または事務局員が写真撮影に伺うことがございます。その際は、どうかご理解とご協力をお願いいたします。

編集後記



今年、東京2020オリンピックピック及びパラリンピックが開催されました。従前ならば、町内でも町民体育祭や文化祭、かぐや姫まつりなどのスポーツや文化的行事が行われ、各地で、活発で元気な声が聞こえる時期でした。しかし、新型コロナウイルス感染症対策のため、かぐや姫まつり、文化祭、町民体育祭などの町の行事は、中止となりました。また、地域の祭りや行事も自粛しています。ワクチン接種が進み、コロナ対策をしながらの生活が今後も続くと考えられます。

このような状況をふまえて、議会は、生活支援としての給付金支給、ごみ袋の無料配布、これらを実施するための補正予算の編成を町に要望し実現しました。また、決算審査を行い、予算執行が的確に実行されているかを問いました。今年度の議会活動については、11月の議会報告会で行う予定で、準備を進めています。今後も、住民のみならず地域の声に真摯に耳を傾け、開かれた実行力のある議会を目指していきますので、ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



- 広報編集委員会
- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 八尾 春雄  |
| 副委員長 | 千北 慎也  |
| 委員   | 笹井 由明  |
| 委員   | 吉村 眞弓美 |
| 委員   | 岡本 晃隆  |
| 委員   | 青木 義勝  |

この広報は、有害な排水を出さない「水なし印刷」を採用しています。SDGsの掲げる17の項目に対して、8つの項目で具体的な貢献をします。



広陵町ホームページ  
<http://www.town.koryo.nara.jp>

